

日本トランペット協会への入会のご案内

日本トランペット協会では、常時会員を募集しております。

入会方法は簡単!まず、事務局へ入会希望の旨を伝えて頂ければ追って案内等をお送り致します。

必要事項を記入の上、同封致します振込用紙にて入会金・年会費をお振り込み下さい。

入金を確認後、会員証をお送りいたします。

年に数回会報が送付される他、協会主催イベント(フェスティバル、フォーラム、クリニック)への無料入場、協会後援イベントへの優待参加(一部のイベントを除く)、協賛楽器店での商品購入割引(一部特定商品を除く)など、会員だけの特典が盛り沢山です!

- 一 般 A会員 入会金4,000円 年会費6,000円
 - 大 学 生 B会員 入会金3,000円 年会費3,600円
 - 高校生以下 C会員 入会金無料 年会費2,400円
- 賛助会員(年会費20,000円/一口)も募集中!

第23回 トランペット・アンサンブル・コンサート&フォーラム

2016年2月11日(木・祝) 14時開演(予定)

会場:スペースDo

詳細は協会HP (<http://trumpeters.jp/>) でご案内いたします。

お知らせ

その全て、
威風堂々。

The "Chicago" Series

B^b Trumpet
YTR-9335CHS

¥420,000(税抜)

- 調子: B^b
- ベル: イエローブラス一枚取り、直径123mm
- ホアサイズ: ML
- 仕上げ: 銀メッキ
- 付属マウスピース: TR17B4
- ケース: TRC-896II

C Trumpet
YTR-9445CHS

¥420,000(税抜)

- 調子: C
- ベル: イエローブラス一枚取り、直径123mm
- ホアサイズ: L
- 仕上げ: 銀メッキ
- 付属マウスピース: TR17B4
- ケース: TRC-896II

- ヤマハ管楽器ホームページ <http://jp.yamaha.com/winds>
- お問い合わせ 【株式会社ヤマハミュージックジャパン 楽器営業本部】 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL:03-5488-1684
または、【お客様コミュニケーションセンター管弦打楽器ご相談窓口】 ナビダイヤル:0570-013-808
※つながらない場合は053-411-4744へおかけください。
受付時間:月~金 10:00~17:00(土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)

株式会社ヤマハミュージックジャパン

YAMAHA
感動を・ともに・創る

Xeno
Artist Model



JAPAN TRUMPETERS' ASSOCIATION

第30回 トランペット・フェスティバル

The 30th Trumpet Festival

2015年

9/27 日

2:00PM 開演


上野学園 石橋メモリアルホール

主催: 日本トランペット協会 <http://trumpeters.jp/>

後援: (株)音楽之友社、(一社)全日本吹奏楽連盟、(公財)日本音楽教育文化振興会、ハイバース (50音順)

協賛: アカデミア・ミュージック(株)、お茶の水 下倉楽器、管楽器専門店ダク、(株)グローバル、眞田貿易(株)、
(株)ジャパンロータリートランペットセンター、ジュンズ スペース/ファルコン・ルネッサンス(株)、(株)全音楽譜出版社、(株)セントラル楽器、
ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京、野中貿易(株)、(株)ビュッフェ・グループ・ジャパン、BLAS-MUSIKアトリエモモ、(株)Brio、
(株)ベストプラス、(株)ヤマハミュージックジャパン (50音順)

協力: 上野学園 石橋メモリアルホール

マネジメント: プロ アルテ ムジケ  〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-14-5F TEL:03-3943-6677 FAX:03-3943-6659
<http://www.proarte.co.jp> E-mail:info@proarte.co.jp

ごあいさつ



本日はお忙しい中をご来場頂き誠にありがとうございます。トランペットフェスティバルも今年で記念すべき30回を迎える事が出来ました。これもひとえに本日ご来場の皆様、協会会員、賛助会員と協賛各社のご支援によるものと、役員一同感謝しております。また、展示コーナーでは協賛各社の楽器等の展示にも感謝申し上げます。ご来場の皆様は休憩時間に展示コーナーで試奏等をお楽しみ下さい。さて、今回はスペシャルゲストに、オッタビアーノ・クリストーフォリ氏をお迎えしました。現在日本フィルハーモニー交響楽団で客演首席奏者として活躍しています。初めて演奏をお聴きになる方には興味深い演奏になる事でしょう。「音大生による特別企画」は今年で3回目になります。毎年のアンサンブルや大合奏を通して、音大生の交流の場にもなっているそうです。今回はどのような出し物なのか楽しみです。そして、今回二つの演目は初めての企画となります。まず、小学生のトランペット鼓隊の皆さん。タイトルの「かわいいトランペット奏者たち」からも楽しさが期待出来ます。心が癒されるひと時になる事と思います。もう一つは一般大学オーケストラのトランペットパートの皆さんの演奏。普段は違う大学同士でアンサンブルをするのは殆ど無いそうです。今日の演奏を機に一般大学の輪が広がる事を期待します。今日のフェスティバルで、音大生、一般大学生そしてプロ奏者、皆さんが交流をし、これからの日本のトランペット界が益々盛んになるように、日本トランペット協会がその橋渡しをして参ります。終わりにりましたが、石橋メモリアルホールを提供して頂きました上野学園様に厚くお礼申し上げます。それでは、最後までどうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

日本トランペット協会会長
津堅 直弘

The 30th Trumpet Festival

第30回 トランペット・フェスティバル

運 営：日本トランペット協会常任理事会

フェスティバル・プロジェクト：

海保 泉、加古 勉 (チーフ)、金枝千明、杉本正毅、縄野光孝 (50音順)

展示協力社：アカデミア・ミュージック(株)、(株)グローバル、眞田貿易(株)、
(株)ジャパンロータリートランペットセンター、ジュンズ スペース/ファルコン・ルネッサンス(株)、
(株)ダク、ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京、野中貿易(株)、
(株)ビュッフェ・グループ・ジャパン、(株)Brio、(株)ベストプラス、(株)ヤマハミュージックジャパン (50音順)

●日本トランペット協会賛助会員

アートミュージック株式会社スリーアート	野中貿易株式会社
お茶の水 下倉楽器	有限会社ビーフラット・ミュージック
株式会社グローバル	株式会社ビュッフェ・グループ・ジャパン
眞田貿易株式会社	株式会社プリマ楽器
株式会社ジャパンロータリートランペットセンター	株式会社ベストプラス
株式会社全音楽譜出版社	株式会社山野楽器海外営業部
株式会社ダク	株式会社ヤマハミュージックジャパン
株式会社ドルチェ楽器	

(50音順)

●日本トランペット協会名誉会員

金石幸夫、北野博正、北村源三、中木十郎、中山富士雄 (初代会長)、野崎季義、
山口進一郎、ピエール・ティボー、フリッツ・ヴェゼニク (50音順)

●日本トランペット協会役員

会 長：津堅直弘
副 会 長：山本英助
理 事 長：杉木峯夫
副理事長：加古 勉
常任理事：板倉駿夫、奥山泰三、海保 泉、北村和弘、金城和美、佐藤友紀、島田俊雄、
杉本正毅、曾我部清典、栃本浩規、縄野光孝、山本英司、山本陽史
理 事：岡崎耕二、木村英一、木村弘南、十川雅彦、長倉稔司、中村 肇

●各地のトランペット協会

札幌トランペット協会、道東トランペット協会、道央トランペット協会、
石川県トランペットソサエティ、関西トランペット協会、九州トランペット協会

●日本トランペット協会事務局

〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-14-5F (プロ アルテ ムジケ内)
TEL.03-3943-6677, FAX.03-3943-6659
e-mail: jta@trumpeters.jp / info@proarte.co.jp
HP: http://trumpeters.jp

スケジュール / プログラム

■石橋メモリアル
ホール

14:00~14:15

オープニング・ファンファーレ & 開会式

日本トランペット協会常任理事によるスペシャル・アンサンブル
指揮：水口 透
水口 透：輝かしいフェスティバルのためのファンファーレ
(トランペット・フェスティバル第30回記念委嘱作品)

14:15~14:30

かわいいトランペット奏者たち

青山学院初等部トランペット鼓隊
黒須克彦 (山里佐和子 編曲)：夢をかなえてドラえもん
タケカワユキヒデ (佐藤博昭 編曲)：銀河鉄道999

14:30~15:00

大学オケ合同アンサンブル

首都大学東京、千葉大学、筑波大学、東京大学、早稲田大学 (50音順)
ヘンデル (丸山翔太郎 編曲)：「王宮の花火の音楽」より序曲
エワイゼン：コンサートファンファーレ
酒井 格：シンフォニアとカプリス

休 憩

15:00~15:30

15:30~16:30

若き精鋭たちのパフォーマンスVol.3 ~音大生による特別企画~

上野学園大学 / 国立音楽大学 / 尚美学園大学 / 昭和音楽大学
洗足学園音楽大学 / 東京音楽大学 / 東京藝術大学 / 東邦音楽大学
日本大学 / 武蔵野音楽大学 (50音順)

休 憩

16:30~17:00

17:00~17:40

スペシャル・ゲスト

《オッタビアーノ・クリストーフォリ》オルガン：小林英之

G. タルティーニ：トランペット協奏曲
M.Gatto: Tre frammenti metrici
J.B. ネルーダ：トランペット協奏曲

17:40~18:00

ファイナル・ハーモニー&閉会式 ~入場者全員による大合奏!!~

M=A. シャルパンティエ (水口 透 編曲)：「テ・デウム」より「前奏曲」
指揮：津堅直弘

■ホワイエ

13:00~17:00

【展示販売と試奏】

●各社の新製品 & 主力製品が勢揃い! 納得のいくまで試奏して下さい。
楽譜、CD、小物などの販売もあります。 (ステージ進行中はホワイエでの試奏をご遠慮願います。)

出演者



© T. Saito

司会 杉本 正毅 Masaki Sugimoto

1967年横浜生まれ。
神奈川県立野庭高等学校卒業後、東京音楽大学入学。1991年同大学卒業。トランペットを津堅直弘、山口進一郎両氏に師事。第9回ヤマハ金管新人演奏会出演。卒業と同時に東京吹奏楽団で演奏する傍ら、N響、都響、読響、東響、日本フィル、仙台フィル、東京佼成W0等、各オーケストラで演奏している。これまでに倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭に参加。またミュージカルでは劇団四季や東宝の各作品で演奏している。
現在、東京吹奏楽団トランペット奏者。
トランペットアンサンブル「モスト」メンバー。
洗足学園音楽大学、上野学園大学非常勤講師。日本トランペット協会常任理事。

【オープニング・ファンファーレ】 日本トランペット協会常任理事による スペシャル・アンサンブル



水口 透 (作曲) Tobru Minakuchi, Composition

北海道出身。武蔵野音楽大卒業。トランペットを杉木肇夫、山口進一郎、井上雄二の各氏に師事。
現在、フリーランスのトランペット奏者、編曲家、吹奏楽指導者として活動を行っている。「ザ・トランペットコンサート」メンバー。

「第30回トランペット・フェスティバルのご開催おめでとうございます。ここ石橋メモリアルホールで行われた記念すべき第1回目のフェスティバルの時、私は大学の一年生で、裏方ステージ係として参加させて頂きました。音楽の勉強を始めたばかりの頃に、このフェスティバルから受けた刺激、印象を開会の音楽にしてみたいと思います。トランペット・フェスティバル、今後益々のご発展をお祈り申し上げます。」

かわいい トランペット奏者たち

青山学院初等部トランペット鼓隊

1972年に現在のトランペット鼓隊の前身である鼓笛隊が結成され、以来、研鑽を重ね、初等部ファミリーフェア、運動会、初等部・中等部・高等部及び大学との合同吹奏楽演奏会、東初協音楽祭「さあ、はじめよう」や卒業式など、学内外に活動の場を拡げています。

「ぼく達トランペット鼓隊は、3～6年生35名で木曜と金曜の週2回活動しています。コンサート前は昼休みも練習します。夏合宿ではパート練習をたくさんしたので、楽器に慣れていなかった下級生も上手に音出しができるようになりました。また運動会のために行進の練習もしました。今から演奏するこの2曲は、一学期から一生懸命練習してきました。息を合わせて演奏しますのでどうぞお楽しみください。」

田中 基豊 (6年)

出演者

【大学オケ合同アンサンブル

普段は異なる大学オーケストラで演奏しているトランペット吹きによる合同アンサンブルです。五つの大学から十六人が集まり、演奏させていただきます。この演奏をきっかけに、他大学のトランペットパートと交流することができました。普段はトランペットアンサンブルの経験があまりないため、苦労したこともありましたが、楽しく練習をしてきました。お楽しみいただけますと幸いです。

学生代表 福島 悠介

【若き精鋭達のパフォーマンス Vol.3 ～音大生による特別企画～

一昨年から始まりましたこの企画も、お陰様で今年で三回目を迎えることができました。この企画は、トランペットを専攻する首都圏10校の音大生が会議を重ね、大学混合のアンサンブルや、大学生ならではの面白い企画を考え、披露するステージです。過去二回は「二人羽織トランペット」が行われましたが、今年はまた一味違ったステージとなりそうです。学生一同、この日の為に準備を重ねて参りました。若さ溢れるステージをお楽しみ下さい。

学生代表 圓山 知弘

【スペシャル・ゲスト コンサート



© ERI NAKAMURA

オッタビアーノ・クリストーフォリ (トランペット) Ottaviano Cristofoli, Trumpet

イタリア、ウーディネ市生まれ。10歳でコンセルバトリーに入学、17歳で卒業。イタリアで唯一のオーケストラアカデミーである"Scuola di Musica di Fiesole"に合格、2004年から2006年までユースイタリアンオーケストラに在籍。2007年から1年間、クリストフ・エッセンバハが芸術監督を務めるドイツのシュレスヴィヒ・ホルシュタイン祝祭管弦楽団のメンバーとなる。2008年9月より、佐渡裕芸術監督率いる兵庫県立芸術文化センター管弦楽団の第1トランペット奏者を務め、2009年には、日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、現在は客演首席奏者を務めている。

「プログラム2曲目の "tre frammenti metrici" という作品は、イタリア人作曲家 "Marco Gatto"によって書かれたソロトランペットのための曲です。こちらは、9月のこのコンサートのために作曲をお願いしました。なので、スコアには、"written for the annual summit of Japan Trumpet Association, dedicated to Ottaviano Cristofoli" (トランペット協会の演奏会のために。そして奏者オッタビアーノ・クリストーフォリに捧げる) と、書かれています。短い作品ですが、トランペット協会へのギフトです。」



© S.Nishikawa

小林 英之 (オルガン) Hideyuki Kobayashi, Organ

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。ドイツ、フランクフルト音楽大学卒業。各地での独奏会のほか、アンサンブルへの参加も多い。オーケストラでオルガン・パートを担当し、神奈川フィル、アンサンブル金沢、東京シティフィル、N響、新日フィル、東京都響、読響の定期演奏会には、ソリストとして出演。また、東京芸術劇場をはじめ各地のホールでオルガン関連事業の企画を担当するほか、中学生、高校生あるいは一般愛好家を対象としたオルガンに関する啓発活動も積極的に行っている。上野学園大学教授。東京芸術劇場オルガニスト。

【ファイナル・ハーモニー&閉会式 ～入場者全員による大合奏!!～

M=A.シャルバンティエ(水口 透編曲)：「テ・デウム」より「前奏曲」

津堅 直弘 / 指揮 Naobiro Tsuken

1950年沖縄県に生まれる。68年国立音楽大学に入学し、トランペットを北村源三氏に師事する。卒業後は新星日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団を経て、78年NHK交響楽団に入団。83年文化庁の派遣でミュンヘンに留学。87年「Trumpet5」を結成。88年からマルセル・ケンツピッチのペンネームで作曲を開始する。主な作品は、トランペット協奏曲第1番、トランペット協奏曲第2番(英雄)等がある。2010年2月NHK交響楽団を定年退職。現在、東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授。

日本トランペット協会の記録

■トランペット・クリニックの記録

第1回	1984年	11月25日	バリオホール	ヴィンセント・チコヴィッツ
第2回	1986年	1月19日	ヤマハ銀座店3F	加古 勉、目良佳延、吉田太美男
第3回	1986年	3月21日	ヤマハ銀座店3F	大関民弘、加古 勉、目良佳延、吉田太美男
第4回	1986年	5月25日	ヤマハ銀座店3F	大関民弘、加古 勉、目良佳延、吉田太美男
第5回	1986年	7月27日	ヤマハ銀座店3F	加古 勉、野崎明宏、吉田太美男
第6回	1986年	12月28日	ネコ楽器地下ホール	中山富士雄
第7回	1987年	3月17日	ヤマハ・アトリエ3F	ベルナル・スーストロ
第8回	1987年	3月26日	ネコ楽器地下ホール	中山富士雄
第9回	1988年	3月21日	ネコ楽器地下ホール	大関民弘、織田準一
第10回	1988年	3月26日	薬学会館	ロルフ・スメドヴィック
第11回	1989年	10月21日	エオリアンホール	ホーカン・ハーデンベルガー
第12回	1990年	3月18日	門仲天井ホール	坂井俊博
第13回	1990年	6月2日	エオリアンホール	ティエリー・カンス
第14回	1990年	10月23日	救世軍山室軍平記念ホール	エリック・オビエ
第15回	1991年	2月3日	伊藤楽器船橋本店ホール	海保 泉
第16回	1991年	2月20日	バリオホール	葉 樹函
第17回	1991年	6月2日	大宮ソニックシティ	島田俊雄
第18回	1991年	7月15日	救世軍山室軍平記念ホール	ウライディミール・カフェリニコフ
第19回	1992年	1月22日	救世軍山室軍平記念ホール	コンラード・グロート
第20回	1992年	2月16日	バリオホール	福井 功、久保義一 ほか
第21回	1993年	4月23日	救世軍山室軍平記念ホール	ウヴェ・コミシュケ
第22回	1993年	5月16日	ヤマハ銀座店3F	マーク・グールド
第23回	1993年	11月21日	ヤマハ・エビキュラス	ジャン・ビエール・マテ
第24回	1994年	6月5日	ABBYホール	津堅直弘
第25回	1995年	5月27日	ヤマハ銀座店3F	アントワーヌ・キューレ
第26回	1995年	10月11日	救世軍山室軍平記念ホール	ディヴィッド・ドーズ
第27回	1995年	11月28日	救世軍山室軍平記念ホール	ウヴェ・コミシュケ
第28回	1996年	2月16日	ノナカサロン	オーレ・エドワルド・アントンセン
第29回	1996年	7月27日	救世軍山室軍平記念ホール	チャールズ・シュリューター
第30回	1998年	5月16日	救世軍山室軍平記念ホール	ジョン・ウォレス
第31回	1999年	6月13日	ティアラこうとう大会講堂	ウヴェ・コミシュケ
第32回	2000年	7月24日	救世軍山室軍平記念ホール	ラインホルト・フリードリッヒ
第33回	2001年	12月17日	救世軍山室軍平記念ホール	マイケル・サックス
第34回	2002年	11月13日	Bunkamuraオーチャードホール(大リハーサル室)	セルゲイ・ナカリヤコフ
第35回	2003年	4月27日	クロスロード	アンドレ・アンリ
第36回	2003年	10月9日	救世軍山室軍平記念ホール	フレデリック・ミルズ
第37回	2004年	6月26日	スペースDo	チャールズ・シュリューター
第38回	2004年	11月19日	スペースDo	タマシュ・ヴァレンツイ
第39回	2005年	3月8日	救世軍山室軍平記念ホール	アントワーヌ・キューレ
第40回	2005年	4月5日	スペースDo	マティアス・ヘフス
第41回	2006年	1月23日	ヤマハ銀座店2Fサロン	ミロスラフ・ケイマル
第42回	2006年	5月17日	エオリアンホール	ホーカン・ハーデンベルガー
第43回	2006年	6月16日	救世軍山室軍平記念ホール	デイビッド・クラウス
第44回	2006年	7月28日	旧東京音楽学校奏楽堂	エリック・オビエ
第45回	2006年	12月2日	ヤマハアトリエ東京3Fサロン	フリッツ・ダムロウ
第46回	2007年	7月12日	救世軍山室軍平記念ホール	ミロスラフ・ケイマル
第47回	2007年	7月20日	アーティストサロン"DOLCE"	エリック・オビエ
第48回	2007年	10月9日	アーティストサロン"DOLCE"	アンドレ・アンリ
第49回	2008年	3月18日	救世軍山室軍平記念ホール	タイガー大越
第50回	2008年	4月13日	東京藝術大学音楽学部内第6ホール	モンテリオール交響楽団トランペット・セクション
第51回	2008年	7月18日	霊南坂教会	エリック・オビエ
第52回	2008年	11月4日	スペースDo	オーレ・エドワルド・アントンセン
第53回	2008年	11月13日	東京藝術大学音楽学部内第6ホール	ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団トランペット・セクション
第54回	2009年	9月5日	アクタス・ノナカ アンナホール	フランチェスコ・タミアーティ
第55回	2009年	10月28日	ヤマハ銀座店6階サロン	ロバート・サリヴァン
第56回	2010年	2月26日	アーティストサロン"DOLCE"	マティアス・ヘフス
第57回	2010年	5月19日	アーティストサロン"DOLCE"	ガボール・タルケヴィ
第58回	2010年	11月13日	アクタス・ノナカ アンナホール	マイケル・サックス
第59回	2011年	3月22日	東京藝術大学音楽学部内第6ホール	タイガー大越 (東日本大震災の影響により中止)

第60回	2011年	7月7日	日本大学芸術学部 東棟6F音楽小ホール	ハンス・ベーター・シュー
第61回	2012年	2月9日	ヤマハ銀座ビル本館6Fコンサートサロン	フランク・ブルチャーニ
第62回	2012年	3月19日	昭和音楽大学南校舎スタジオ・プリオ	タイガー大越
第63回	2012年	10月2日	ヤマハ銀座ビル本館6Fコンサートサロン	ビエール・デュト
第64回	2013年	4月26日	アーティストサロン"DOLCE"	アンソニー・プログ
第65回	2013年	7月26日	アーティストサロン"DOLCE"	フランシスコ・フロレス
第66回	2013年	11月6日	スペースDo	エリック・オビエ、フレデリック・メラルディ
第67回	2014年	7月30日	日本大学芸術学部 東棟6階音楽小ホール	アレン・ヴィズツェティ
第68回	2014年	10月14日	ヤマハ銀座ビル本館6Fコンサートサロン	ポール・メルケロ
第69回	2015年	3月20日	アーティストサロン "DOLCE"	タイガー大越

■トランペット・フォーラムの記録

第1回	1994年	2月13日	バリオホール	「音大生と吹奏楽」
第2回	1995年	2月26日	バリオホール	「コレットを知ろう」
第3回	1996年	2月25日	バリオホール	「古楽器を知ろう」
第4回	1997年	2月26日	バリオホール	「世界的なブレーヤーのレッスン」
第5回	1998年	2月22日	バリオホール	「ビエール・ティボーのニュートランペットテクニック」について (M. フランカンの教則本に基づいた練習法)
第6回	1999年	3月22日	救世軍山室軍平記念ホール	「トランペットの魅力 オーケストラ編～北村源三『こだわりのウィーン・スタイル』～」
第7回	2000年	2月12日	バリオホール	「トランペットの魅力 室内楽編『日本の金管アンサンブルと祖堅方正』 ～フィリップ・ジョーンズ氏を偲んで～」
第8回	2001年	2月10日	バリオホール	「トランペットの魅力 コンピューター編 ～曾我部清典のトランペットのIT革命『伝統とテクノロジーの狭間で』～」
第9回	2002年	2月9日	救世軍山室軍平記念ホール	「トランペットの魅力 ロシア編～アレクセイ・トカレフ 『オーケストラとソロ演奏に見るロシアの伝統』～」
第10回	2003年	2月8日	救世軍山室軍平記念ホール	「マウスピースについて」
第11回	2004年	2月7日	救世軍山室軍平記念ホール	「トランペットを科学する」
第12回	2005年	2月11日	スペースDo	「デービッド・ヘルツォーク氏の世界～日・米・欧のオーケストラを体験して～」
第13回	2006年	2月11日	スペースDo	「津堅直弘の『あがり克服法』」
第14回	2007年	2月11日	スペースDo	「ピッコロ・トランペット克服法」
第15回	2008年	2月11日	スペースDo	パート1「初代会長・中山富士雄先生の足跡をたどる」 パート2「教え子が語る中山富士雄先生」
第16回	2009年	2月11日	スペースDo	「ミュートについて」
第17回	2010年	2月11日	スペースDo	「エチュードについて」
第18回	2011年	2月11日	スペースDo	「コンクール傾向と対策」
第19回	2012年	2月11日	スペースDo	「耐久力について」
第20回	2013年	2月11日	スペースDo	「他では聞けないプロ奏者が明かすトランペット上達とっておきの方法」
第21回	2014年	2月11日	スペースDo	「他では聞けないトランペット奏者が明かす本番までの調整法」
第22回	2015年	2月11日	スペースDo	「マウスピースについて ～私のマウスピース遍歴～」

■トランペット・フェスティバルの記録

第1回	1984年	3月31日	石橋メモリアルホール	第16回	2000年	6月17日	三鷹市芸術文化センター
第2回	1985年	3月30日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール	第17回	2002年	9月16日	洗足学園大学前田ホール
第3回	1986年	3月30日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール	第18回	2003年	9月15日	洗足学園大学前田ホール
第4回	1987年	3月30日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール	第19回	2004年	9月11日	滝野川会館大ホール
第5回	1988年	4月4日	バリオホール	第20回	2005年	9月11日	洗足学園大学前田ホール
第6回	1989年	3月26日	学習院創立100周年記念会館	第21回	2006年	10月8日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール
第7回	1990年	6月3日	学習院創立100周年記念会館	第22回	2007年	9月30日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール
第8回	1991年	6月3日	星陵会館ホール	第23回	2008年	9月28日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール
第9回	1992年	6月14日	石橋メモリアルホール	第24回	2009年	9月20日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール
第10回	1993年	8月22日	バリオホール	第25回	2010年	9月20日	武蔵野音楽大学ベーターヴェンホール
第11回	1995年	6月4日	石橋メモリアルホール	第26回	2011年	9月4日	上野学園 石橋メモリアルホール
第12回	1996年	6月16日	石橋メモリアルホール	第27回	2012年	9月30日	上野学園 石橋メモリアルホール
第13回	1997年	6月1日	石橋メモリアルホール	第28回	2013年	9月15日	上野学園 石橋メモリアルホール
第14回	1998年	6月21日	石橋メモリアルホール	第29回	2014年	9月23日	上野学園 石橋メモリアルホール
第15回	1999年	6月27日	三鷹市芸術文化センター	第30回	2015年	9月27日	上野学園 石橋メモリアルホール



E.K. Blessing 名門の革新。

E.K. Blessing Innovation!

1906年、アメリカ金管楽器の聖地インディアナ州エルクハート。
 この地で、エミール・K・ブレッシングは小さな工房を構えました。
 ここから一世紀を超えるブレッシングの歴史が始まります。
 金管楽器メーカーとして様々な銘器を生み出し、アメリカ金管楽器製造業に大きな影響を与えました。
 2009年より、アメリカフルートメーカーの名門Vern.Q.Powell社の経営のもと、
 ブレッシングの新たな歴史が開かれました。
 2011年、究極のトランペットを目指し、新たにインターチェンジャブル・システムを開発。
 3種類のテーバー、2種類の材質と管厚をベルに採用。
 またマウスパイプもブレッシングオリジナルとブラックバーンの2タイプと3種類の材質をラインナップ。
 進化し続けるブレッシングの革新を感じてください。



ブレッシング 日本総代理店
株式会社トルチェ楽器 10:30am~7:00pm
木曜定休(木曜日が祝祭日の場合、営業)
 大阪店 〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-1 共信梅田ビル
 TEL.06-6377-1117 FAX.06-6377-1233 E-mail:infod@dolce.co.jp
 東京店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭ビル8F
 TEL.03-5909-1771 FAX.03-3345-1388 E-mail:tokyo-brass@dolce.co.jp
 名古屋店 〒460-0008 名古屋市中区栄2-2-35
 TEL.050-5807-3564 FAX.052-218-7828 E-mail:nagoya@dolce.co.jp

www.dolce.co.jp



B&S

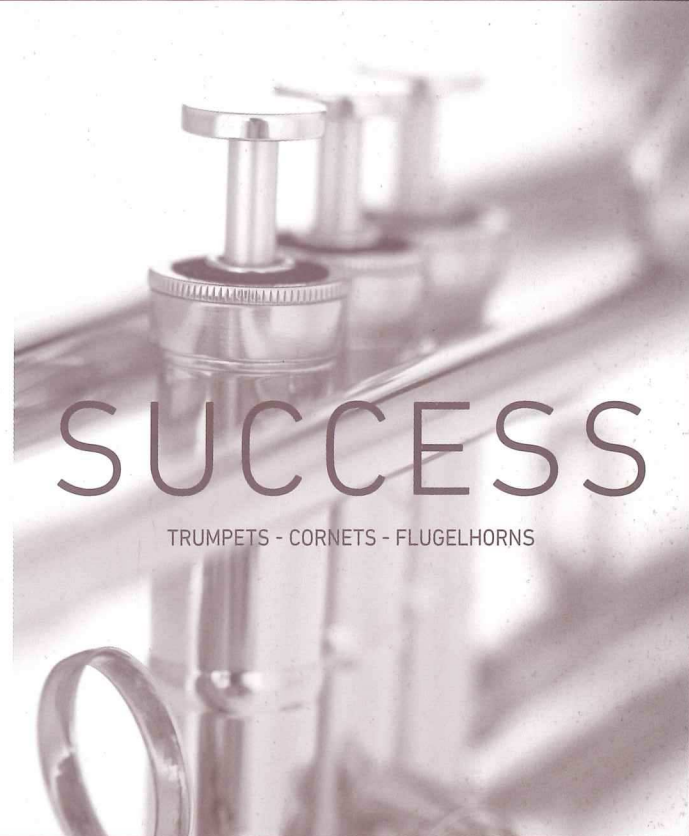
〈B&S〉はドイツが世界に誇る、現代最高水準の金管楽器ブランドです。

長い歴史の中、〈B&S〉はドイツザクセン州のマルクノイキルヒェンやクリンゲンタールに拠点を置き、多くのマイスターや楽器ブランドを傘下に迎えて大きく発展してきました。現在ではマルクノイキルヒェンに製造部門を統合し、トップレベルの金管楽器を製造しています。

「最上の吹奏感」、「正確な音程」、「豊かで美しい音色」— 完璧な楽器を生み出すために、〈B&S〉は持てるすべての技術を注いでいます。これこそ、〈B&S〉の楽器が音楽家達の高い信頼を得て、今なお発展し続けている証なのです。



株式会社ビュッフェグループ・ジャパン
 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-17
 TEL.03(5632)5511 FAX.03(5632)5526
www.buffet-group.com



SUCCESS

TRUMPETS - CORNETS - FLUGELHORNS



180SERIES

バック=トランペットにおける最高傑作

プロフェッショナルから初心者に至るまで
絶大な人気と信頼を得ているモデル



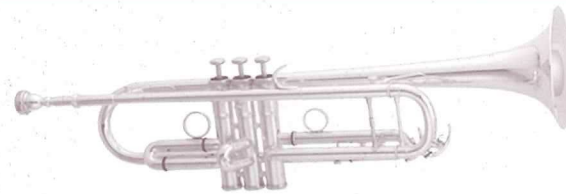
- B^b Trumpet -
180ML37SP

イエローブラス・シルバー仕上げ
シルバー仕上げは、優美で、甘く、落ち着いた艶のある響きで、豊かで美しいハーモニーを生み出します。

¥367,000 (税別)

野中貿易株式会社 NONAKA BOEKI CO.,LTD. 総輸入元 野中貿易株式会社 〒231-0011 横浜市中区太田町4-46 TEL.045-211-2022(代) Bachサイト www.nonaka.com/bach
 総発売元 株式会社ノナカ 〒231-0011 横浜市中区太田町4-46 TEL.045-212-0392(代) ※表示価格は2015年7月1日現在のものです。税抜表示です。

MOMO SPECIAL TRUMPET 「Kleio」の誕生



MOMO TRUMPET の特徴

マウスパイプやベルにモモ独自の技術『音響処理』を施工！
 これにより音のつながりや反応・抜けが良いです。
 マウスピースレシーパーにニッケルシルバー製のリングを標準装備しており音の立ち上がりが向上しております。
 主管部の支柱を1本可動式にすることにより音色・抵抗感を演奏者の好みに合わせて細かな調整が可能です。
 オプションも豊富でベル等部分金メッキも受けたまわっております。
 さらには『KLEIO C』ではマウスパイプ交換式となっておりイエローブラスとゴールドブラスの2本から演奏ジャンルや好みに合わせて交換していただくことによりさらに細かな調整が可能です。



〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-18-14 結城ビル2F
 TEL・FAX 06-6646-3900
 E-Mail:momotake@dream.com

●ホームページ <http://www.momotakedream.com>

MOMO SPECIAL MOUTHPIECE



演奏家の方と長年色々な研究を重ねてきた結果、金属素材のもっている硬度及び金属結晶粒をマイクロレベルに撚り下げ、それを演奏する為が一番良い金属状態にコントロールすることに成功しました。



MOMOが提案する新しいマウスピース

響りを重視しつつも極限までスリムに落とし外観。

軽量であることの魅力を最大限に引き出し、軽量であるがゆえの負担を最大限まで抑えました。

楽器を鳴らすためのエネルギーを音楽を奏でる事に使っていただきたい。その思いから誕生しました。

今までとは違った楽器との出会いが待っているでしょう。